

農業・農協問題研究所 加入のしおり



皆さんの加入を呼びかけます

農業・農協問題研究所はこんなところです

農業・農協問題研究所は、農業・食料、農協に関する諸問題の研究調査に取り組み、協同・民主主義の精神にもとづき地域・社会の発展に寄与することを目的として1984年に設立されました。

農業・農協問題の自主的な研究機関として、①調査・研究活動、②研究会の開催、③出版・普及活動などを行っています。

全国に8つ（北海道、東北、新潟県、首都圏、東海、京都府、中四国、九州）の支部があり、支部独自の活動を活発に行っています。

研究所は個人会員（約300人）と団体会員（約70団体・組織）によって支えられています。個人会員には、大学や研究機関の研究者、農協や農業関係機関の役職員、農業生産者、消費者などです。団体会員は、農業生産者・消費者の団体、農協労働組合、その他の労働組合、自主的な組織などです。

役員

- 理事長 田代洋一（横浜国大・大妻女子大学名誉教授）
副理事長 砂山太一（全農協労連中央執行委員長）
事務局長 北原克宣（立正大学）
常任理事 岡阿弥靖正（元全農） 松澤 厚（農政ジャーナリスト）
渡邊武夫（元全農） 佐治 実（首都圏支部） 橋口卓也（明治大学） 黒部清明（全農協労連） 前田晴茂（青森県農協労組）
理事 江川 章（中央大学） 池島祥文（横浜国立大学） 市川治（酪農学園大学名誉教授） 九村信吾（北海道農協労連） 神田健策（弘前大学名誉教授） 横山英信（岩手大学） 後藤光蔵（武蔵大学名誉教授） 田畑 保（明治大学名誉教授） 富岡雅夫（新潟県支部） 李侖美（岐阜大学） 松原豊彦（立命館大学） 板橋 衛（愛媛大学） 磯田宏（九州大学） 清岡弘一（生協労連） 矢崎和廣（下郷農協）

こんな活動をしています

● 研究会の開催

年4回（6月、9月、12月、4月）、農業・農協問題を取り上げた研究会を開催し、活発な議論を行います。

6月の総会の際は、その時々で話題となっている問題を取り上げた特別講演を行います。また、年1回、現地研究会を開催し、現場で学ぶ機会を設けています。

● 調査・研究活動

当研究所で取り組む調査・研究活動には、研究所が独自に取り組む特定課題研究と、外部からの委託によって進める受託研究の二種類があります。

特定課題研究は、各支部が中心となってテーマを設定し研究に取り組み、その成果は所報に掲載します。

受託研究では、委託先が求める課題について調査・研究を進め、その成果は報告書にまとめます。



● 所報『農業・農協問題研究所』の発行

会員内外の執筆による研究論文、調査報告書、書評などを掲載した所報を年3回（7月、11月、3月）発行します。

● 出版・普及活動、講師の斡旋

時宜にかなった書籍や学習用ブックレット・パンフレットの発行、講師の斡旋など普及活動にも取り組んでいます。



会員になると…

- ◆研究会に無料で参加できます
- ◆所報がお手元に届きます
- ◆出版物を割引価格で購入できます
- ◆全国の会員との交流、情報交換ができます

年会費 個人会員：10,000円（※学生会費：6,000円）
団体会員：1口10,000円（※口数の詳細は、お問い合わせ下さい）

お問い合わせ・加入申込書提出先

農業・農協問題研究所 事務局

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-5-5 新宿農協会館

Tel 03-3320-4945 Fax 03-3370-8329

E-mail noh@mtb.biglobe.ne.jp URL <http://www.nohken.net>

※加入申込書はホームページからダウンロードできます